

募集受付期間延長！！

一般職相当（係長・専門官級）

地方防衛局

技術系

（建築・土木・電気・機械）

経験者採用募集

受付期間

令和5年5月22日～6月26日

【採用予定機関】

北海道防衛局（札幌市）	東北局防衛局（仙台市）
北関東防衛局（さいたま市）	南関東防衛局（横浜市）
近畿中部防衛局（大阪市）	中国四国防衛局（広島市）
九州防衛局（福岡市）	熊本防衛支局（熊本市）
沖縄防衛局（嘉手納町）	

申込みは防衛省
ホームページから



防衛施設とは

「防衛施設」とは自衛隊や在日米軍が使用する施設を指しています。基本的には事務所や訓練施設、教育施設、生活の場として機能しますが、大災害等が発生した場合には救援活動の後方支援に加え、一時的な周辺住民の避難、救援物資等の集積・輸送拠点等として自衛隊施設が利用されることも想定しなければなりません。これら施設の計画・設計・建設はその特殊性から地方防衛局の防衛技官が主体となっており、防衛施設の計画から設計・建設までの全てに携わることが出来るのが地方防衛局の防衛技官の魅力の一つであり、我が国の防衛力を支える必要不可欠な基盤を整備しています。

主な施工例と工事種別



飛行場施設



燃料施設



通信施設



レーダー施設



航空灯火



港湾施設



火薬類貯蔵施設



病院施設



庁舎



格納庫



整備工場



洗機場



駐屯地新設



訓練施設(射場)



浴場



公務員宿舎

土木工事	飛行場施設、港湾施設、道路、トンネル、上下水道施設、燃料施設等
建築工事	庁舎、隊舎、整備場、格納庫、体育館、食堂、浴場、病院、学校等
機械工事	燃料施設、ボイラー施設、消音施設、建物の給排水・衛生・空調・エレベーター等
通信・電気工事	特別高圧受変電設備、各種レーダー施設、航空灯火設備、建物の電気設備等